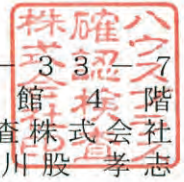


接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
 平成27年3月11日

東京都港区芝5-3-7
 徳栄ビル本館4階
 ハウスプラス確認検査株式会社
 代表取締役社長 川股孝志



1. 接合金物名称	「バネ付角座金」																																				
2. 試験依頼者	株式会社 ダイドーハント 〒542-0086 大阪府大阪市中央区西心斎橋1丁目5番5号																																				
3. 目的	当該座金を用いた座金のめり込み試験を実施し、荷重-めり込み変位関係を明らかにする。																																				
4. 試験内容	座金のめり込み試験 なお、準拠する試験方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。																																				
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「バネ付角座金」</p> <p>材質：座金部 SPHC(JIS G 3131)*1 SW部 SWRH57~77(A,B)(JIS G 3506)*2</p> <p>寸法：板部 40mm×40mm 板厚4.5mm 孔径φ14.2mm SW部 外径φ24.5mm(内径φ14.6mm)*3</p> <p>表面処理：Ep-Fe/Zn8/CM2 (JIS H 8610)</p> <p>2) 軸組材料</p> <p>木材：105mm×105mm×1500mm スギ 無等級材*4 含水率：3.5~5.0% 全乾密度：0.37~0.40g/cm³</p> <p>*1 JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯に規定する1種SPHC又は相当材、試験ではSPHC(JIS G 3131)を用いた。 *2 JIS B 1251 ばね座金に引用規定されたJIS G 3506 硬鋼線材のSWRH57~77(A,B)又は相当材、試験ではSWRH72B(JIS G 3506)を用いた。 *3 SW部外径及び内径は参考値とする。 *4 試験では、芯持ち材を用いた。座金がめり込む周辺部は節等の欠点を含まないものとした。</p>																																				
6. 試験条件等	<p>試験体は、鋼製ブロックの上に設置し、加力点から木材両木口側150mmの位置で鉄骨架台に鋼帯(接触面寸法：100mm×100mm)を用いて強固に緊結した。</p> <p>全ねじハイテンションボルトM12を木材の幅中心の孔(φ15mm)へ通し、全ねじハイテンションボルトM12、初期張力導入用治具及び六角ナットM12を用いて、試験対象座金を木材に固定した(トルク管理値27N・m)。</p> <p>加力は、全ねじハイテンションボルトM12の端部を加力治具に接続し、座金と木材の接合部分に応力を作用させた。</p> <p>試験は、単調加力とし、載荷速度を0.04mm/秒とした。試験体数は6体とした。</p>																																				
7. 試験結果	<p>特定変位時荷重 (試験体数6体の平均値)</p> <table border="1"> <tr> <td>特定変位 [mm]</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>荷重(6体の平均値) [kN]</td> <td>10.17</td> <td>11.76</td> <td>13.01</td> <td>14.32</td> <td>15.71</td> </tr> <tr> <td>標準偏差</td> <td>1.304</td> <td>1.371</td> <td>1.343</td> <td>1.337</td> <td>1.478</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>特定変位 [mm]</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>荷重(6体の平均値) [kN]</td> <td>16.95</td> <td>18.00</td> <td>18.90</td> <td>19.57</td> <td>20.40</td> </tr> <tr> <td>標準偏差</td> <td>1.569</td> <td>1.622</td> <td>1.882</td> <td>1.705</td> <td>1.888</td> </tr> </table> <p>特定荷重(6.4kN)時変位 (試験体数6体の平均値) 0.09 mm</p>	特定変位 [mm]	1	2	3	4	5	荷重(6体の平均値) [kN]	10.17	11.76	13.01	14.32	15.71	標準偏差	1.304	1.371	1.343	1.337	1.478	特定変位 [mm]	6	7	8	9	10	荷重(6体の平均値) [kN]	16.95	18.00	18.90	19.57	20.40	標準偏差	1.569	1.622	1.882	1.705	1.888
特定変位 [mm]	1	2	3	4	5																																
荷重(6体の平均値) [kN]	10.17	11.76	13.01	14.32	15.71																																
標準偏差	1.304	1.371	1.343	1.337	1.478																																
特定変位 [mm]	6	7	8	9	10																																
荷重(6体の平均値) [kN]	16.95	18.00	18.90	19.57	20.40																																
標準偏差	1.569	1.622	1.882	1.705	1.888																																
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター：神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24																																				
9. 試験実施日	平成27年1月26日																																				
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介 土屋 江利佳																																				

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。